鹿児島県でランピースキン病発生！

11月5日、鹿児島県日置市の牛飼養農場でランピースキン病の疑似患畜が確認されました。侵入防止対策を徹底しましょう！

●発生農場の概要
- 飼養状況：肉用牛３５頭
- 経過：11月3日に診療獣医師から発熱及び体表に結節が見られる牛１頭がいるとの通報があり、11月5日に疑似患畜と確定

●今後の対応
- 疑似患畜1頭を殺処分
- 発生農場及びその農場から半径5km以内の飼養牛（約1800頭）にワクチン接種を実施
- 発生農場から半径５kmの農場について、飼養牛の移動制限
- ワクチン接種完了後の移動制限期間は21日間

ランピースキン病を疑う症状

発熱、鼻汁
皮膚の結節
泌乳量の低下
リンパ節の腫大

疑わしい場合は
直ちに連絡！



写真提供：モンゴル国中央獣医学研究所
(State Central Veterinary Laboratory in Mongolia)

ランピースキン病の侵入防止対策

01 毎日の健康観察

早期発見・早期連絡が重要。
疑わしい牛は隔離し、牛の導入、出荷、移動時は健康観察を徹底。



02 害虫の駆除

殺虫剤の散布とともに、粘着シート等も活用。



03 清掃・消毒

衛生管理区域内の整理整頓を徹底し、飼養管理に使用する器具や畜舎等の施設は清掃と消毒を実施。

京都府山城家畜保健衛生所　TEL：0774-52-2040（夜間・休日転送）
城陽市寺田北山田31-47　FAX ：0774-52-2030